

緊急消防援助隊とは

普段は、皆さんの住む市町村を守る消防士・・・・・・・・

しかし、大規模災害や特殊災害が発生した場合は、被災地の消防機関では対処できないことがあります。

そんなとき、被災地からの要請を受け、各都道府県の消防本部や航空隊が、空から陸から応援に駆けつけます。

この応援部隊こそが、「緊急消防援助隊」なのです。

緊急消防援助隊の応援の仕組み

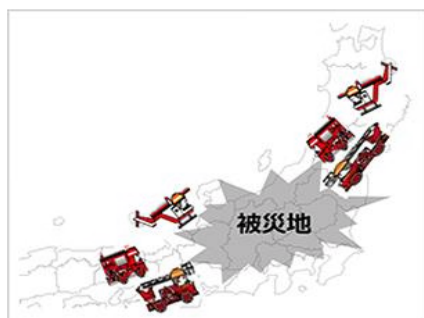
緊急消防援助隊は、消防庁長官からの出動の指示などを受けて、被災地に迅速に出動します。首都直下地震や南海トラフ地震などの大災害では、特別な計画に基づいて、全国規模に応援出動します。



大規模災害が発生し、被災地から応援要請



消防庁から各県知事、市町村長へ応援を求める



被災地へ向け出動



被災地で活動

緊急消防援助隊の主な出動実績

令和3年3月31日現在

- 平成15年 十勝沖地震
出光興産北海道製油所ナフサ貯蔵タンク火災 381隊1,417人
- 平成16年 新潟県中越地震 480隊2,121人
- 平成17年 JR西日本福知山線列車事故 74隊270人
- 平成23年 東日本大震災 8,854隊30,684人
- 平成26年 8月豪雨による広島市土砂災害 399隊1,296人
- 平成26年 御嶽山噴火災害 547隊 2,171人
- 平成28年 熊本地震 1,644隊 5,497人
- 平成28年 台風第10号による災害 257隊1,044人
- 平成30年 7月豪雨 1,383隊5,385人
- 令和2年 7月豪雨 532隊1,999人

(備考)出動隊数及び人員は、消防庁の集計による。